

Sagabi  
News 85

85

## 2022(令和4)年度収支決算報告

本学園は、学生から納付された授業料等の学納金と国庫補助金を大きな収入源としており、その他、種々の手数料や寄付金を加えて、学生の教育や課外活動、教員の研究活動、地域社会との連携事業等にかかる経費を賄っています。また、日々の教育研究活動を支える校舎の安全性・利便性確保やパソコン等や設備の更新を行いつつ、収支のバランスを保ちながら拡充のために投資や将来に向けての積立を行います。

## ○4つの計算書類

資金収支計算書は、1年間の諸活動に対応するすべての収入と支出の内容と資金の顛末を表す計算書です。その資金収支を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」と3区分に組み替え、活動ごとのキャッシュフローを明確にする目的で新設されたのが、活動区分資金収支計算書です。また事業活動収支計算書は従来の消費収支計算書を改良したもので、1年間の学校の事業に係る収入と支出の内容と均衡の状態を明らかにするもので、企業会計でいう損益計算書にあたります。大学は営利団体ではないので、利益を出すことを目的とはしていませんが、収支のバランスが取れた安定した経営が望まれます。また貸借対照表は、年度末の資産と負債、純資産の状況を示しています。

## ○資金収支計算書の主な科目について

資金収支計算書の収入に関わる科目として、学生生徒等納付金収入は文字通り、学生から徴収した学費です。大学の最も大きな収入源となります。手数料収入は入学検定料や証明手数料、華道免許等申請手数料などが含まれます。寄付金収入には寄付の目的を特定した特別寄付金と教育施設・設備拡充資金として教育全般を支援いただいている一般寄付金の2種類があります。補助金収入は国と地方公共団体からの補助金です。資産売却収入は施設や設備、有価証券などの資産を売却した時に生じる収入です。付随事業・収益事業収入には各種団体からの受託事業による収入や生涯学習講座受講料などの公開講座収入などが含まれます。受取利息・配当金収入は預金等の利息収入等をいいます。雑収入は施設利用料の収入や本学園が加入する私立大学退職金財団から交付される退職資金の収入が主です。前受金収入とは次年度分の授業料等で前年度に受け入れた額をいいます。学校会計では前年度の前受金を資金収入調整勘定の中で差し引いて調整しています。

一方、支出に関わる科目として、まず人件費支出があります。人件費には専任教職員・非常勤教職員、役員すべての人件費と退職金がこれに含まれます。教育研究経費支出は学校本来の事業である教育研究活動を支えるすべての経費のことで、消耗品費や光熱水費、通信運搬費、修繕費、支払手数料、奨学金などに分かれています。管理経費支出も同様に分かれています。中身は法人運営業務や人事に係る費用、学生募集・広報の経費に限られます。借入金等利息支出・借入金等返済支出は、返済した借入金利息と元金のこと。施設関係支出は建物や構築物、設備関係支出はパソコンや視聴覚機器などの教育研究用機器備品や管理的業務に使用する

機器備品、図書などへの新たな投資額を指します。資産運用支出とは特定の目的をもって資金を積み立てるものです。

## ○活動区分資金収支計算書の見方

教育活動による資金収支は、資金収支計算書の資金収入及び資金支出のうち、「施設整備等活動」及び「その他の活動」による資金収支をのぞいたもので、キャッシュベースでの本業の教育活動の収支状況を見ることができます。施設整備等活動による資金収支は、施設・設備の取得または売却その他これらに類する活動に係る収支をいいます（「その他これらに類する活動」とは、資産の増加を伴う施設もしくは設備の改修等であり、施設設備の修繕費や除却に伴う経費は含みません）。当年度に施設設備の購入があったか、財源がどうだったかを見ることができます。その他の活動による資金収支は、財務活動、収益事業活動、預り金の受払い等の経過的活動に係る資金収支並びに収支を伴う過年度修正額をいいます。具体的には、①借入金（学校債）等の借入、返済に係る収支、②有価証券の購入、売却に係る収支、③受取利息・配当金、支払利息等であり、借入金の収支、資金運用の状況等、主に財務活動を見ることができます。

## ○事業活動収支計算書の見方

事業活動収支計算書は従来の消費収支計算書の改良版です。経常的及び臨時的収支に区分して、それぞれの収支状況を把握できるよう改正されました。さらに経常的な収支を「教育活動収支」と「教育活動外収支」に分けて把握することができます。

各収支の収入の部は、資金収支計算書の学生生徒等納付金収入から雑収入までとほぼ同じで、特別収支に現物寄付の額が新たに加算されています。借入金のように学校法人の負債となるような外部資金は含まず、すべて学校に帰属する収入のみとなっています。

一方、各収支の支出の部は、資金収支計算書の人件費から借入金等利息までとほぼ同じ内容ですが、教育研究経費と管理経費にそれぞれ過去に取得した建物や機器備品の減価償却額を経費として加えています。その他、古くなった資産を処分したことによる費用（資産処分差額）や徴収不能額等を計上しています。施設設備の維持と拡充などにあてるための基本金を最後に差し引いて（組み入れて）、当年度の収支差額を出す方式に改められました。

## ○当年度の主な施設設備の整備

令和4年度は、弘洲会館の内装工事やLED化工事、第二グラウンドの一部人工芝化などを行いました。

## ○財政の状況

資金収支計算書の収入の部では、学生数の増加に伴い、学生生徒等納付金は前年度に比べ増加しました。経常費補助金では若干の減少となりましたが、修学支援の新制度である授業料等減免費交付金は増額となりました。支出の部では、学生数増に伴う固定経費の増加があり、また教育の質向上のためのシステム導入など、全体的に増加傾向にあります。

活動区分資金収支計算書から見た資金の状況は、教育

活動による資金収支が約300百万円のプラスとなりました。施設整備等活動による資金収支は、施設改修や設備購入などがあり、約265百万円のマイナス、さらにその他の活動による資金収支は、1百万円のマイナスとなりました。その結果、積立を行った上に支払資金は約33百万円の増額となり、キャッシュは十分に生み出せています。また、短期的な支払能力は十分有しており、資金の状況は健全な状況を維持しています。

事業活動収支では、教育活動収支が約233百万円の黒字、少額の教育外収支を加えた経常収支で約236百万円の黒字を計上し、昨年に引き続き経常収支差額が黒字となりました。現物寄付と施設設備投資による基本金の組み入れは、約62百万円となり、当年度の収支差額は、約173百万円のプラスとなりました。年度末の資産と負債等の状況は、貸借対照表の通り、約102億円の資産を有し、負債は約8億円で、純資産は約94億円となっています。(管理運営グループ)

## 2022(令和4)年度 収支決算

【資金収支計算書】 2022(令和4)年4月1日~2023(令和5)年3月31日

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,620,136	1,623,085	△ 2,949
手数料収入	26,954	28,557	△ 1,603
寄付金収入	14,500	16,002	△ 1,502
補助金収入	231,371	231,532	△ 161
付随事業・収益事業収入	2,337	2,980	△ 643
受取利息・配当金収入	2,980	2,982	△ 2
雑収入	28,474	29,216	△ 742
前受金収入	200,000	194,880	△ 5,120
その他の収入	35,120	171,120	△ 136,000
資金収入調整勘定	△ 307,592	△ 309,729	△ 2,138
前年度繰越支払資金	1,345,111	1,345,111	—
収入の部合計	3,199,391	3,335,736	△ 136,345

(単位:千円)

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	870,194	861,564	△ 8,630
教育研究経費支出	529,923	519,714	10,209
管理経費支出	163,665	159,101	4,564
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	28,261	22,045	6,216
設備関係支出	29,618	27,498	2,120
資産運用支出	200,000	340,000	△ 140,000
その他の支出	107,812	93,567	14,245
(予備費)	(30,000)	—	30,000
資金支出調整勘定	△ 109,133	△ 66,036	△ 43,096
次年度繰越支払資金	1,349,051	1,378,284	△ 29,233
支出の部合計	3,199,391	3,335,736	△ 136,345

【活動区分資金収支計算書】 2022(令和4)年4月1日~2023(令和5)年3月31日 (単位:千円)

収入		科目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,623,085
		手数料収入	28,557
		特別寄付金収入	6,059
		一般寄付金収入	9,943
		経常費等補助金収入	231,532
		付随事業収入	2,980
		雑収入	29,216
		教育活動資金収入計	1,931,373
		人件費支出	861,564
		教育研究経費支出	519,714
管理経費支出	159,101		
教育活動資金支出計	1,540,379		
差引		390,993	
調整勘定等		△ 91,049	
教育活動資金収支差額		299,944	
施設整備等活動による資金収支		科目	
収入	収入	減価償却引当特定資産取崩収入	140,000
		施設整備等活動資金収入計	140,000
		施設関係支出	22,045
		設備関係支出	27,498
		減価償却引当特定資産繰入支出	340,000
		施設整備等活動資金支出計	389,543
差引		△ 249,543	
調整勘定等		△ 15,525	
施設整備等活動資金収支差額		△ 265,068	
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		34,876	
その他の活動による資金収支		科目	
収入	収入	退職給与引当特定資産取崩収入	145
		預り金受入収入	0
		小計	145
		受取利息・配当金収入	2,981
		その他の活動資金収入計	3,127
		有価証券購入支出	0
		預り金支払支出	4,831
		小計	4,831
		その他の活動資金支出計	4,831
		差引	
調整勘定等		0	
その他の活動資金収支差額		△ 1,703	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		33,173	
前年度繰越支払資金		1,345,111	
翌年度繰越支払資金		1,378,284	

【事業活動収支計算書】 2022(令和4)年4月1日~2023(令和5)年3月31日 (単位:千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,620,136	1,623,085	△ 2,949
手数料	26,954	28,557	△ 1,603
寄付金	14,500	16,002	△ 1,502
経常費等補助金	231,371	231,532	△ 161
付随事業収入	2,337	2,980	△ 643
雑収入	28,474	29,216	△ 742
教育活動収入計	1,923,772	1,931,373	△ 7,601
人件費	850,865	842,235	8,630
教育研究経費	689,923	677,514	12,409
管理経費	179,682	178,953	729
徴収不能額等	0	0	0
教育活動支出計	1,720,470	1,698,702	21,768
教育活動収支差額	203,302	232,671	△ 29,369
受取利息・配当金	2,980	3,127	△ 147
教育活動外収入計	2,980	3,127	△ 147
借入金等利息	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	2,980	3,127	△ 147
経常収支差額	206,282	235,798	△ 29,516
その他の特別収入	500	2,078	△ 1,578
特別収入計	500	2,078	△ 1,578
資産処分差額	500	2,149	△ 1,649
特別支出計	500	2,149	△ 1,649
特別収支差額	0	71	△ 71
(予備費)	30,000	—	30,000
基本金組入前当年度収支差額	176,282	235,727	△ 59,445
基本金組入額合計	△ 71,000	△ 62,300	△ 8,700
当年度収支差額	105,282	173,428	△ 68,146
前年度繰越収支差額	△ 3,293,129	△ 3,293,129	0
翌年度繰越収支差額	△ 3,187,847	△ 3,119,702	△ 68,146

【貸借対照表】 2023(令和5)年3月31日 (単位:千円)

資産の部		負債・基本金の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	8,862,682	固定負債	563,505
流動資産	1,408,035	流動負債	303,099
資産の部合計	10,270,717	負債の部合計	866,604
		基本金	12,523,815
		繰越収支差額	△ 3,119,702
		純資産の部合計	9,404,113
		負債及び純資産の部合計	10,270,717

【貸借対照表の状況】 (単位:百万円)

流動資産	1,408	負債	867
固定資産	8,863	基本金+繰越収支差額=純資産	9,404
資産の部		負債及び純資産の部	

※単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

## 2023(令和5)年度 予算編成に係る 基本的方針・収支予算書

【令和5年度予算編成方針】 (令和4年11月24日理事会決定)

### 【基本方針】

1. 経常収支差額の黒字を維持すること
2. 安定的な支払資金を維持したうえで、引当特定資産の積み増しを図ること
3. 財務状況を踏まえ、適正な人件費配分とすること
4. 第2次中期計画との整合性を重視し、事業計画に基づく予算編成を実施すること
5. 事業計画策定にあたっては、費用対効果を念頭に、文教行政の変化を踏まえつつ、無理・無駄のない事業を計画すること
6. 予算編成に当たっては、部署内及び所管委員会並びに関連部署との調整を図りながら予算編成作業を行うこと
7. ステークホルダーを意識すること

### 【重点項目】

1. 事業活動収入の安定的な確保
  - ・学生募集活動の積極的な取組
  - ・経常費補助金の確保
  - ・寄付金獲得の推進
2. 教育の質向上と多面的な学生支援の実施
  - ・ICT活用を含む教育力向上への取組への支援
  - ・奨学金事業の継続
  - ・学修環境の整備
  - ・施設・設備の効率的な運用
  - ・多様な学生支援の取組
3. 経営基盤の強化
  - ・教育研究組織及び法人に関する将来構想の策定
  - ・私立学校法の改正に伴うガバナンス体制の見直し
  - ・大学設置基準改正を踏まえた、諸規程の見直し
  - ・業務の合理化・効率化の推進
  - ・デジタル化への対応

収入の部		支出の部	
科目	予算	科目	予算
学生生徒等納付金収入	1,580,000	人件費支出	887,704
手数料収入	25,820	教育研究経費支出	563,557
寄付金収入	5,000	管理経費支出	179,770
補助金収入	200,120	借入金等利息支出	0
資産売却収入	0	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	1,600	施設関係支出	92,000
受取利息・配当金収入	4,650	設備関係支出	22,643
雑収入	18,913	資産運用支出	200,000
前受金収入	200,000	その他の支出	100,379
その他の収入	28,569	〔予備費〕	30,000
資金収支調整勘定	△ 216,413	資金支出調整勘定	△ 85,814
前年度繰越支払資金	1,349,051	翌年度繰越支払資金	1,207,071
収入の部合計	3,197,311	支出の部合計	3,197,311

収入		支出	
科目	予算	科目	予算
学生生徒等納付金収入	1,580,000	人件費支出	887,704
手数料収入	25,820	教育研究経費支出	563,557
特別寄付金収入	3,000	管理経費支出	179,770
一般寄付金収入	2,000	教育活動資金支出計	1,631,031
経常費等補助金収入	200,120	教育活動資金収支差額	200,422
付随事業収入	1,600	調整勘定等	△ 6,554
雑収入	18,913	教育活動資金収支差額	193,868
教育活動資金収入計	1,831,453	施設設備等活動資金収入	0
人件費支出	887,704	施設設備補助金収入	0
教育研究経費支出	563,557	施設設備売却収入	0
管理経費支出	179,770	施設整備等活動資金収入計	0
教育活動資金支出計	1,631,031	施設関係支出	92,000
差引	200,422	設備関係支出	22,643
調整勘定等	△ 6,554	減価償却引当特定資産繰入支出	200,000
教育活動資金収支差額	193,868	施設整備等活動資金支出計	314,643
施設設備等活動資金収入	0	差引	△ 314,643
施設設備補助金収入	0	調整勘定等	0
施設設備売却収入	0	施設整備等活動資金収支差額	△ 314,643
施設整備等活動資金収入計	0	小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 120,775
施設関係支出	92,000	借入金等収入	0
設備関係支出	22,643	預り金受入収入	4,000
減価償却引当特定資産繰入支出	200,000	小計	4,145
施設整備等活動資金支出計	314,643	受取利息・配当金収入	4,650
差引	△ 314,643	その他の活動資金収入計	8,795
調整勘定等	0	借入金等返済支出	0
施設整備等活動資金収支差額	△ 314,643	預り金支払支出	0
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 120,775	仮払金支払支出	0
借入金等収入	0	小計	0
預り金受入収入	4,000	借入金等利息支出	0
小計	4,145	その他の活動資金支出計	0
受取利息・配当金収入	4,650	差引	8,795
その他の活動資金収入計	8,795	調整勘定等	0
借入金等返済支出	0	その他の活動資金収支差額	8,795
預り金支払支出	0	支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 111,980
仮払金支払支出	0	前年度繰越支払資金	1,349,051
小計	0	予備費	30,000
借入金等利息支出	0	翌年度繰越支払資金	1,207,071
その他の活動資金支出計	0		

収入		支出		
科目	予算	科目	予算	
学生生徒等納付金	1,580,000	学生生徒等納付金	1,580,000	
手数料	25,820	手数料	25,820	
寄付金	5,000	寄付金	5,000	
経常費等補助金	200,120	経常費等補助金	200,120	
付随事業収入	1,600	付随事業収入	1,600	
雑収入	18,913	雑収入	18,913	
教育活動収入計	1,831,453	教育活動収入計	1,831,453	
人件費	876,979	人件費	876,979	
教育研究経費	718,557	教育研究経費	718,557	
管理経費	195,770	管理経費	195,770	
徴収不能額等	0	徴収不能額等	0	
教育活動支出計	1,791,306	教育活動支出計	1,791,306	
教育活動収支差額	40,147	教育活動収支差額	40,147	
事業活動収入の部	受取利息・配当金	4,650	受取利息・配当金	4,650
教育活動外収入計	その他の教育活動外収入	0	その他の教育活動外収入	0
事業活動支出の部	教育活動外収入計	4,650	教育活動外収入計	4,650
教育活動外支出計	借入金等利息	0	借入金等利息	0
教育活動外支出計	その他の教育活動外支出	0	その他の教育活動外支出	0
教育活動外収支差額	教育活動外支出計	0	教育活動外支出計	0
経常収支差額	教育活動外収支差額	4,650	教育活動外収支差額	4,650
経常収支差額	経常収支差額	44,797	経常収支差額	44,797
事業活動収入の部	資産売却差額	0	資産売却差額	0
特別収入計	その他の特別収入	500	その他の特別収入	500
事業活動支出の部	特別収入計	500	特別収入計	500
特別支出計	資産処分差額	500	資産処分差額	500
特別収支差額	その他の特別支出	0	その他の特別支出	0
特別収支差額	特別支出計	500	特別支出計	500
特別収支差額	特別収支差額	0	特別収支差額	0
〔予備費〕	〔予備費〕	30,000	〔予備費〕	30,000
基本金組入前当年度収支差額	基本金組入前当年度収支差額	14,797	基本金組入前当年度収支差額	14,797
基本金組入額合計	基本金組入額合計	△ 126,643	基本金組入額合計	△ 126,643
当年度収支差額	当年度収支差額	△ 111,846	当年度収支差額	△ 111,846
前年度繰越収支差額	前年度繰越収支差額	△ 3,187,847	前年度繰越収支差額	△ 3,187,847
翌年度繰越収支差額	翌年度繰越収支差額	△ 3,299,693	翌年度繰越収支差額	△ 3,299,693

事業活動収入計	1,836,603
事業活動支出計	1,821,808

## 大学報告

### 入学宣誓式報告

晴天のもと、キャンパスの桜の木々に囲まれ、2023年度入学宣誓式を4月3日(月)に挙行了しました。新型コロナウイルス感染防止対策および会場定員の都合上、規模を縮小し、新入生のみでの挙行となりました。ご家族の皆様にとっても節目となる大切な入学式であるため、式の様子はインターネットでライブ配信を行い、参加できなかった方々にもご視聴いただけるようにいたしました。式に先立ち、本学管絃の会による琴の演奏があり、入学式に華を添えました。式では伊勢俊雄理事長、佐々木正子学長から式辞が述べられ、新入生は緊張しながらも、これか

ら始まる学生生活への期待に胸膨らませ、決意を新たにしていました。教職員一同、新入生の皆様のご入学を心より歓迎いたします。なお、本年度の入学生は下記の通りです。(管理運営グループ)

#### 2023年度新入生

##### 【嵯峨美術大学大学院】

●芸術研究科 6名

##### 【嵯峨美術大学】

●造形学科 50名(内3年次編入生2名)

●デザイン学科 100名(内3年次編入生6名)

小計 150名(内3年次編入生8名)

##### 【嵯峨美術短期大学】

●専攻科 50名

●美術学科 188名

小計 238名

合計 394名(内3年次編入生8名)

### 2022年度進路概況

2023年3月(2022年度)の卒業生・修了生の就職希望者に対する就職率は、大学が86.7%(大学院含め84.5%)、短期大学が79.7%(専攻科含め77.7%)、大・短併せ81.2%となりました。主な就職先は右のとおりです。また、大学院・専攻科等への進学者は、大・短併せ66名でした。

現在、就職活動中の24卒生は、正課・正課外のキャリアプログラムを通じ、自己分析や業界・企業研究を行い、就職活動を活発化させております。キャリア支援窓口では、今年度からデザイナー等クリエイティブ職の就活に必要な作品集(ポートフォリオ)の個別アドバイスに応じる体制を整えた他、様々な就活プログラムを用意し、学生の要望に応じた支援を行っております。(学生・キャリア支援グループ)

#### 【23卒のおもな就職先】

[広告・デザイン・Web・IT・印刷]あとらす二十一、岩本印刷、エッジ・インターナショナル、エクザム、グラフィック、スイッチ、ひでみ企画、フック、ホワイトグラフィックス、わかさ生活他 [ゲーム・アニメ・イラスト・映像]アークアスター、アスラフィルム、アルジャーノンプロダクト、IMAGICA GEEQ、イルカ、ウェルツアニメーションスタジオ、SNK、エポルプ、GATOON、朱夏、ダンガンビクチャーズ、Happy Elements他 [プロダクト・空間・舞台]アサヒ興洋、エール、エビス、鎌倉彫金工房、サンワ、昭栄美術、TANAX、総合舞台はぐるま、ピーエーシーウエスト、ベースワン、ライブ総合舞台他 [アート・染織・工芸・文化財等修復等]岡墨光堂、カイカイキキ、桂機業店、川面美術研究所、誠美堂、丹後テクスタイル、つぐつぐ、松井春峰堂、吉田生物研究所、レザークラフト他 [事務・製造・販売・総合職]京都科学、京都染織文化協会、コーナン商事、すみや亀峰菴、BANKANわものや、ハンズ、バル他 [教育]京都府、京都市、神戸市、箕面市他

## 告知

### 2024年度大学案内が完成しました。

2024年度入試に向けた大学案内が完成し、4月より受験生への配布を開始いたしました。今回は大学・短期大学冊子ともに専攻科1年次生の谷口和津美さんの日本画作品を表紙に起用し、一目で美大のパンフレットと分かるデザインとなりました。

各学科の領域紹介ページにはカリキュラムフローチャートを掲載。学生インタビューや学生作品と合わせ、嵯峨美での学びをより具体的に受験生の方にイメージしていただけるページ構成となりました。

嵯峨美の学びと環境、教員と学生のまなざしを伝えるこの

大学案内が、今年度の学生募集に役立つことを願っています。

(入学広報グループ)



### 入学関係情報

本年度も4月からオープンキャンパスや体験入学といったイベントを開催し、多くの受験生の方にお越しいただいています。詳細は随時本学Webサイトにて告知予定ですのでお確かめください。

入試においては、体験授業や実技試験・面接・大学入学共通テスト利用など、様々な方法を用いた入試制度で、受験生が得意な科目を選んで受験できるようにしています。また、合格・入学者に年間50万円の奨学金が給付されるスカ

ラシップ(特別奨学生)選抜をはじめ、総合型選抜教育支援奨学金(I期・II期合格・入学者全員に10万円を給付)や、学校(指定校)推薦型選抜奨学金(申請資格を満たした方に、大学は38万7千500円、短大は31万2千500円を給付)、ファミリー入学奨学金(本学園卒業生・在学生の子弟子女・兄弟姉妹等の入学金免除)など、返還不要の給付型奨学金制度を充実させ、経済的負担の軽減を図っています。

(入学広報グループ)

## 各種連携事業

### 世界遺産・元離宮二条城限定のお土産商品を本学の学生がデザインし商品化されました。

公益社団法人京都市観光協会と嵯峨美術大学が産学連携事業に取り組みました。授業の一環としてデザイン学科グラフィックデザイン領域2・3年次生(2022年度当時)の学生22名がお土産商品のデザインを提案し、4名のデザインが採用、商品化されることとなりました。2023年5月から「手ぬぐい」「マスクingtテープ」「一筆箋」「シャープペンシル」が元離宮二条城売店で販売されています。

また、手ぬぐいについては「手ぬぐいデザイン展 ～二条城の歴史と動物をモチーフに～(5月11日～6月30日)」が元離宮二条城大休憩所内にて開催されており、手ぬぐいデザインを提案した学生22名の作品が展示されています。ぜひ

ご鑑賞ください。

今回の取り組みに参加した学生たちにとって、社会に対し実践的な制作機会であったとともに、観覧されるお客様にはデザインを通じて二条城への理解を深めていただくきっかけになりました。

デザインが採用された学生

【手ぬぐい】宮本彩音さん、納麻依さん、藤田大樹さん(4年次生)

【マスクingtテープ】藤田大樹さん(4年次生)

【一筆箋】藤田大樹さん(4年次生)

【シャープペンシル】村岡那琉さん(3年次生)

※学年は2023年6月時点

(芸術学部デザイン学科グラフィックデザイン領域 藤田文則講師)



手ぬぐい3種



展示風景

本学関係者による展覧会情報

平良 董 / 嵯峨美術大学デザイン学科教務助手

平良 董 solo exhibition [BOUNDRY]

会期：2023年6月2日(金)～6月25日(日)のうち金、土、日曜日  
時間：12:00～18:00  
会場：ART SPACEごろごろ

安 亜沙 / 嵯峨美術大学卒業生

安 亜沙ーネオ人類研究

会期：2023年6月19日(月)～6月24日(土)  
時間：11:00～19:00 ※土曜日17:00まで  
会場：ギャラリーeyes

嵯峨美術短期大学コミックアート領域有志

サガコミックアートフェスタ2023

会期：2023年8月16日(水)～8月21日(月)  
時間：12:00～20:00 ※最終日17:00まで  
会場：イロリムラ89α

嵯峨美術短期大学専攻科デザイン専攻有志

サガコミカルポット2023

会期：2023年8月16日(水)～8月21日(月)  
時間：12:00～20:00 ※最終日17:00まで  
会場：イロリムラ[89]画廊 展示室2、展示室3

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 協力

第2回イラスト甲子園2023 入選作品展

会期：2023年8月16日(水)～8月22日(火)  
時間：10:00～20:00(予定)  
会場：阪神梅田本店 8階 ハローカルチャー3

※展示の会期・内容は変更する場合がありますので  
事前に会場のWEBサイト等でご確認ください。

大学関連行事予定 Jun.2023 - Spt.2023

6月	11日(日) ……………	体験入学	
7月	9日(日) ……………	体験入学	
	23日(日) ……………	オープンキャンパス	
8月	2日(水) ……………	前期授業予備日	
	8日(火)		
	6日(日) ……………	体験入学	
	20日(日) ……………	オープンキャンパス	
	28日(月) ……………	前期集中授業	
	6日(水)		
9月	16日(土) ……………	総合型選抜I期<体験授業型>	四年制大学
	17日(日) ……………	総合型選抜I期<体験授業型>	短期大学
	22日(金) ……………	後期授業開始	
	30日(土) ……………	専攻科選抜(前期)	短期大学

※大学関連行事は都合により内容や日程を変更する場合があります。

苗色の色

苗色(なえいろ)とは、稲の苗のような少し淡い黄緑色です。「淡明黄(うすもえぎ)」の別名。夏の色として平安時代から使われてきました。平安時代の有職故実の書「助無智秘抄(じょむちひしょう)」にも「苗色トハ黄気アル青物也」と記されています。苗色は青白椽(あおしろつるばみ)や麴塵(きくじん)と同様に紫と刈安(かりやす)をかけた染色になります。苗色は天皇の側に仕える人々の服色に用いられました。



学校法人 大覚寺学園

嵯峨美術大学  
嵯峨美術短期大学



公式  
Facebook



公式  
Twitter



公式  
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地  
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第85号2023年6月16日発行 編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ  
発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学  
info@kyoto-saga.ac.jp

